

森田草平 もりた そうへい 小説家、翻譯家。明治十四年二月十九日岐阜縣生れ、昭和二十四年十二月十四日歿（八二—一九宛）。本名米松。別號ふた夜、二十五年、己の字、森田ふた夜、森田二十五、森田廿五、森田廿五、森田白楊、森田草平、白楊、鈴羊子、羽陵隱士、草平上人、蒼瓶、SM生等。明治二十九年東京帝國大學文科大學英文科卒。在學中夏目漱石の門に入る。平塚らいてうとの戀愛事件の顛末「煤烟」を「東京朝日新聞」に連載して注目を浴びる。法政大學教授。

著書『書翰文範』（本名、明治四十年七月）千代田博文館『通俗作文全書』（『彩色と聲』（河部次郎）（小宮豐隆合著）（安倍龍成）

明治四十四年二月十日（春陽堂）、

『白紋傳』（明治四十四年十二月）

十日春陽堂）、『初恋』（大正元年

九月十日）春陽堂『現代文藝叢書』（

『十字街』（大正元年十二月十五日

春陽堂）、『女の一生』（大正二年五月十八日春陽堂）、『煤烟』第

四巻』（大正二年十一月）千代田新潮社）、『煤煙』（内題『煤煙』

大正二年四月十日）千代田植行書院）、『踊』（大正二年十月）千代田植行

書院『文叢書』（『煤煙』全二冊（上・大正五年八月）二十五日、

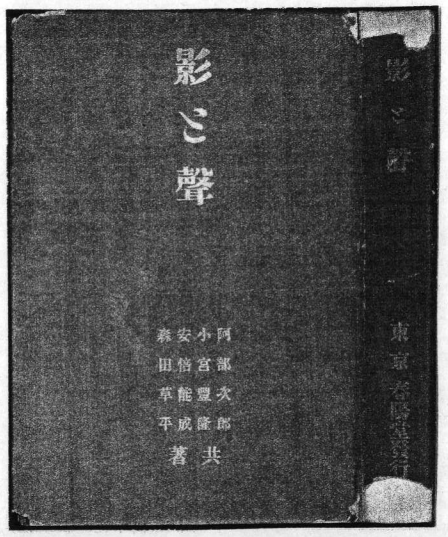
下・七月十九日新潮社『代表的名作選集』（『新文藝辭典』（生田

長江朝鳥共編、大正七年二月）千代田新潮社）、『文章

道と漱石先生』（大正八年十一月）千代田春陽堂）、

『近代文藝』講』（生田長江）（野上彌劔合著、大正十年八月

十八日新潮社『思想・文藝講話叢書』、再刊、昭和八年九月二十七日



「新潮文庫」）、『輪廻』(大正十五年一月十日、白新潮社。再刊。昭和二十一年十月、千五百飛鳥書店、二十二年九月十五日七星社)、『マストエウスキイ』(倉田潮共著、大正十五年二月、千八百東方出版社  
「世界文學大綱」)、『吉良家の人々』(昭和五年四月、千白改造社)、『煤煙』(昭和七年一月、千白岩波書店「岩波文庫」)、『吉良家の人々』(昭和七年九月、千白春陽堂「日本小説文庫」。再刊。十八年九月、千白聖記書房「名作歴史文學」、二十五年十月、千白彰考書院新社)、『のんびりした話』(昭和八年五月、千白大畑書店。普及版。十年一月、千白、保存版。十一年八月、千白國文館)、隨筆『一日の放棄』(昭和十二年二月、千白人文書院)、『豊臣秀吉』全一冊(第一卷。昭和十六年七月十九日、第二卷。十七年二月、千白改造社)、『夏目漱石』(昭和十七年九月、千白甲爲書林)、『豊臣大簡』(上卷)『青少年のための書かれたる』(史談』(昭和十九年八月十五日成徳書院)、『漱石の文學』(昭和二十一年十一月十五日東曲出版社)、『煤煙』(昭和二十二年七月飛鳥書店)、『漱石先生之私』全二冊(上卷。昭和二十二年十一月十五日、下卷。二十二年一月、千白東曲出版社)、隨筆集『私の共產主義』(昭和二十二年九月、千白新星社)、隨筆『芝居』(合著。中村義一編、昭和二十二年十一月、千五百大河内書店)、『自由の旗の下に』(私はなぜ共產黨員になつたか』(合著。労働救済會編、昭和二十四年四月、千白二一書房)、『愛國の人々の訴へ』(合著、昭和二十四年八月、千白チウカ社)、『細川ガラシヤ夫人』(上篇)』(昭和二十五年二月、千白山川書店)、『森田草平選集』(第五卷。昭和二十一年六月十日、第四卷。九月、二十五

日理論社)等。

- 譯書、イブセン作『鴨』(大正二年二月十八日新潮社)、メレシエロ  
ーフスキー著『人及藝術家トルストイー並ハドストイェフスキー』(安  
倍能成共譯、大正二年二月二十日青社)、『戯シヤクンタテ姫』(編、  
大正二年十月二十日白月社現代白  
科文庫、東京叢書)、シエンキウイツツ作  
『祖國の爲に』(大正二年十一月十八日博文館)、ドストイェフスキ  
イ作『惡靈』(大正四年七月十八日國民文庫刊行會「泰西名著文庫」)、  
ニコライ・ゴオリ作『死せる魂』全二冊(上卷・大正八年二月十五  
日、下卷・六月二十八日國民文庫刊行會「泰西近代名著文庫」)、ガ  
ブリエー・ダンヌンチヨ作『犧牲』(大正六年四月二十九日國民文庫  
刊行會「泰西近代名著文庫」)、ゲーテ作『註譯』アウストロ(東新共  
譯、大正七年七月一日文武堂書店)、ドロシイ・カンナイールド作  
『大戦と女』(大正八年十一月二十一日弘道館)、ドストイェフスキ  
イ作『縮カラマヅノ兄弟』(二十版・大正十一年八月十日二星社出版  
部)、エドワード・キリヤム・レーン英譯『一夜物語』(第一卷・  
大正十四年九月十日、第二卷・十五年九月十日國民文庫刊行會「世界  
名作大觀・各國篇」)、チャールス・ディッケンズ原著『原又  
譯註全譯ク  
リスマス・カロル』(譯註、大正十五年十月二十一日尙文堂)、『一ヤテ  
ビヤ夜話』(昭和二年九月二十日アルス「日本児童文庫」)、ディッケ  
ンズ作『一クリスマス・カロル』(昭和四年四月二十日岩波書店「岩波  
文庫」)、シエンキウイツツ作『一十字軍の騎士』(昭和五年二月二  
十日改造社「世界大衆文學全集」)、ボツカ子才作『一カメロン』(昭  
和五年四月十日新潮社「世界文學全集」)、同『一補遺カメロン』

- (昭和五年八月一日新潮社「世界文學全集」附録)、レーン原譯「千一夜物語・戀愛篇」(昭和六年一月十五日改造社「世界大衆文學全集」)、コックスマレイ作「ロード・ジムクローム・イェロー」(谷崎精一譯、昭和六年九月二十日新潮社「第一期・世界文學全集」)、ボツカチオ作「デカメロン」全二冊(一・昭和六年十一月一日、二・十一月一日新潮社、再刊一全二冊、第一卷・八年五月十五日、第二卷・八月十五日、第二卷・七月二十一日「新潮文庫」)、ヂェイムズ・ヂョイス作「ユリシーズ」全五冊(共譯、一・昭和七年二月五日、二・四月十五日、三・八月十日、四・十一月一日、五・十年十月十日岩波書店「岩波文庫」)、ボツカチオ作「デカメロン」全三冊(一・昭和二十二年九月五日、二・七日、三・十月十五日大泉書店)、コヂェイケンズ選集・第一卷「クリスマス・キャロル」(昭和二十二年十一月五日東京出版社)、ジエームス・ヂョイス作「ユリシーズ」全三冊(共譯、上卷・昭和二十七年九月二十日、中卷・二十五年、下卷・二十日「三省書房」)、コ森田草平選集「第五卷・昭和二十一年六月十日、第一卷・九月二十日理論社」等。
- 文獻、内田白鳳著「實說幽霊記」(昭和二十六年六月十五日新潮社)、小倉信夫著「私の作家評伝」一・草平・秋聲・漱石・鷗外・武郎・藤村(昭和四十七年八月二十日新潮社「新潮選書」)等。